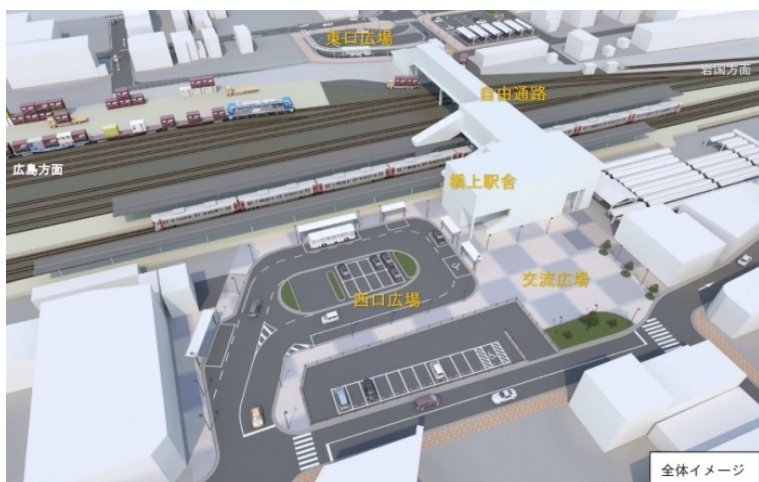


[Tweet](#)
[いいね! 0](#)

## 大竹駅周辺整備事業について

### ■ 事業の目的

大竹市の玄関口であるJR大竹駅を橋上化し、東西地区を自由通路で結び、東口及び西口広場を一体的に整備・バリアフリー化することで、駅へのアクセスや駅周辺の回遊性の向上を図るとともに、駅周辺の円滑な自動車アクセスと交通拠点・結節点としての機能強化を図ります。



※本イメージは平成30年10月時点のイメージです。  
今後の実施設計や関係機関協議等により変更となる可能性があり、確定したものではありません。

### ■ 事業の概要

#### 1.概要

##### (1)自由通路

JR山陽本線を跨ぐ自由通路を整備し、駅舎を橋上化します。

延長 約127m

有効幅員 4.0m

エレベーター 2基 (東口・西口広場側に各1基)



#### 大竹駅周辺整備事業

▶ [大竹駅周辺整備構想を策定しました](#)

▶ [JR大竹駅のデザインに関するアンケート結果](#)

▶ [大竹駅周辺整備事業について](#)

▶ [大竹駅周辺整備事業に係る社会資本総合整備計画について](#)

▶ [大竹駅西口交流広場の活用方針策定ワークショップ](#)

▶ [大竹駅西口広場仮設ロータリーについて](#)

▶ [都市計画道路新町西米線の都市計画決定\(変更\)に係る説明会開催について\(終了しました\)](#)

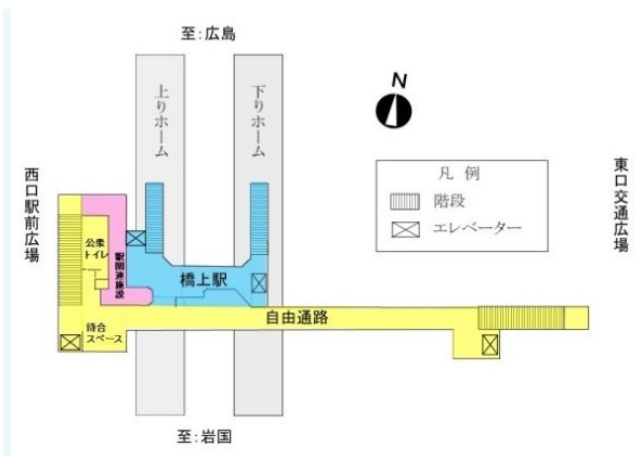


申請書ダウンロード▶

西口交流広場からの外観



東口交通広場からの外観



施設配置図



自由通路の内観イメージ

## (2)東口広場

大竹駅東側に、ロータリーや駅前駐車・駐輪場等を整備します。

東口広場面積 約3,870m<sup>2</sup>

## (3)西口広場

ロータリーを再整備し、既存の西口広場の課題である広場への通過交通を排除するとともに、不足している交流広場を整備します。

西口広場面積 約4,300m<sup>2</sup>



[大竹駅周辺整備事業全体平面図 \(PDF : 1.1MB\)](#)

## 2.事業の経緯

平成24年 2月 大竹駅周辺整備新構想策定

平成30年12月 都市計画道路駅前油見線（西口広場）及び新町西栄線  
（自由通路）の都市計画変更  
JR西日本及びJR貨物と自由通路等の施行に関する協定  
を締結

平成31年 2月 都市計画事業認可取得

令和2年 3月 実施設計完了

令和2年 5月 都市計画道路新町西栄線（自由通路）の都市計画変更

令和2年 7月 自由通路等整備工事着手

## ■ 今後の予定

### 1.自由通路

令和4年(2022年)度末 完成予定

### 2.東口及び西口広場

令和2年(2019年)度 実施設計

令和4年(2022年)度末 東口広場暫定供用

令和5年(2023年)度末 完成予定

## ■ 関連リンク

- ◉ [大竹駅周辺整備構想を策定しました](#)
- ◉ [JR大竹駅のデザインに関するアンケート結果](#)

### お問い合わせ先

都市計画課計画整備係  
電話番号：(0827)59-2167



PDFファイルを閲覧するには「Adobe Reader（Acrobat Reader）」が必要です。お持ちでない方は、左記の「Adobe Reader（Acrobat Reader）」ダウンロードボタンをクリックして、ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。

更新日：2020年7月22日